



おひさま Vol.4

2014年10月



地方独立行政法人
加古川市民病院機構
Kakogawa City Hospital Organization

加古川西市民病院 Kakogawa West City Hospital
〒675-8611 加古川市米田町平津384-1
TEL:079-432-3531(代) FAX:079-432-3672

加古川東市民病院 Kakogawa East City Hospital
〒675-0115 加古川市平岡町一色797-295
TEL:079-437-2515(代) FAX:079-437-3806

● 加古川市民病院機構 教育支援センターについて

加古川市民病院機構 教育支援センター長：石川 雄一

医療人は、深く幅広い知識、確かな技術、そして何よりも豊かな人間性を持つことが重要であり、生涯にわたって学び続けることが大切であるといわれています。

当機構は、安全で安心な、そして質の高い医療を提供できるよう職員の生涯にわたる学習を支援していくさまざまな仕組みを用意しております。新しい専門的知識や技術の修得、さらに資格取得に対して、積極的に支援しているのもその一つです。また、院内にスキルスラボを設置し、新人職員の技術習得研修やベテラン職員の技術確認が24時間365日いつでもできるようになっています。さらに教育支援センターが設置され、特に院内研修の充実を図っています。

院内の職員数は両病院合わせると、1000人を超えるようになりました。教育内容がすべての職員の方に分かりやすいように教育体系シラバスを作成し、1. 共通の価値観（バリュー）、2. 中核的な能力（コアコンピテンシー）、3. 管理的能力（マネジメントコンピテンシー）の3つのカテゴリーに分け、職種や成長の段階に応じていろいろな能力を獲得できるように研修計画を立てています。

バリューの中には、誠実さ、プロフェッショナリズム、他者への思いやりなど、人として必須と思われることを病院内外の方に講師をお願いし、医療専門職者だけではなくすべての職種が学べるようにしています。昨年は、人権研修、JALの元CAによる接遇研修、SNSに関する研修などを行いました。

コアコンピテンシーでは、コミュニケーション能力、モチベーションの持ち方を学び、マネジメントコンピテンシーでは、部下育成、問題解決法について学びました。東市民、西市民病院の医療専門職者だけではなく事務の方を含む多職種職員が、それぞれのテーマについてグループ学習を行いましたので、共通の学習基盤を持つことができただけでなく、両病院間と多職種間の職員の交流にも貢献できたと思っています。

（仮称）加古川中央市民病院は、現在着々と建設が進んでいます。教育支援センターは、両病院の職員が共通の知的基盤とフェイス・トゥ・フェイスの関係のなかで、そして学び成長ができ働くことが楽しい職場のなかで十分に能力を発揮することができるように、これからも職員の意見を取り入れながら積極的に支援していきたいと考えています。



よい職場のなかで十分に能力を発揮することができるように、これからも職員の意見を取り入れながら積極的に支援していきたいと考えています。

● 西市民病院 呼吸器内科活動と今後について

加古川西市民病院 内科部長：西馬 照明

西市民病院の呼吸器内科は現在、指導医 1 名、専門医 1 名を含む 3 名で診療に当たっています。胸部画像で定期観察のみの患者から感染症、集中治療、がん治療、慢性呼吸不全まであらゆる呼吸器疾患に対応し、呼吸器学会、アレルギー学会の専門医取得可能な施設として十分な設備が少しずつそろってきました。拡散能を含む肺機能検査に加えて、平成26年 7 月より新たに呼気中一酸化窒素（NO）測定が可能となり、慢性咳嗽や喘息の診断補助として早速活躍しています。

外来・入院患者数、気管支鏡検査数もすべて前年より大幅に増えて症例も豊富であり、今後も東播地区の呼吸器診療の中心として信頼されるよう努力していきたいと思えます。2 年後の秋に新病院となっても、紹介患者を可能な限りの受け入れ、フットワークの軽い柔軟な姿勢を崩さないようにしたいです。

呼吸器疾患は、死因トップ10の中に肺癌、肺炎、COPDと 3 つが含まれるように、重症患者を持つことが比較的多くなります。そのため患者・家族に対して出来るだけ細かな対応が必要です。また専門医による治療を希望されますが、全国的に見ても呼吸器専門医の数は約5,000名と少なく、循環器専門医の約19,000名、消化器専門医の13,000名に遠く及びません。今後も患者数が増えていく中で、我々の診療の質を維持向上するには、在宅支援・転院調整を可能にした地域連携や一緒に働く医療スタッフの協力は欠かせません。これからも、地域医療機関の先生方との連携を図り、医療スタッフと共に頑張る参りますので、よろしくお願いいたします。



● 平成26年7月より、がん放射線療法看護認定看護師として活動しています

加古川西市民病院 がん放射線療法看護認定看護師：山中 真美

私がかん放射線療法看護認定看護師を目指した理由は、患者さんに安心して放射線治療を受けて頂きたいと考えたからです。

私は、平成19年より放射線科外来に配属されました。ある時、放射線治療中の患者さんが治療を中断していると知りました。その方は、放射線治療による有害事象に悩んでいましたが、それを誰にも相談することが出来ずに苦しんでいました。この患者さんとの出会いがきっかけとなり、がん放射線療法看護認定看護師という存在の必要性を強く感じました。

患者さんの多くは、告知を受けて間もなく当科を受診されます。そのため、病気が見つかったショックと治療選択への迷い、「放射線」に対する不安な気持ちが混在していると思えます。しかし、患者さんとそのご家族が、気持ちを表出しやすい環境を作ることで、治療に関連した不安を軽減したいと考えています。また、放射線治療における最も重要なことは、有害事象を最小限に抑えて、治療効果を最大限に得ることです。その為には、看護師と医師、放射線技師、管理栄養士、薬剤師、地域連携室といった様々な角度からのサポートも重要です。それぞれの職種と協働して、治療開始前から治療後もサポートできるように取り組みます。



がん放射線療法看護認定看護師としての実践や経験は、これからの日々の積み重ねですが、どんな些細なことでも相談いただける存在になりたいと思えます。

● 糖尿病内科活動と今後について

加古川西市民病院 副院長 兼 糖尿病内科部長：永田 正男



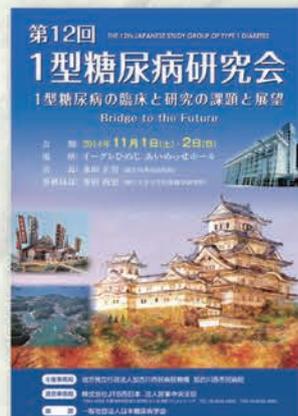
平成22年から加古川市民病院内科で始まりました糖尿病内科も、平成26年4月から「糖尿病内科」として正式な標榜診療科となりました。この間に、糖尿病学会教育施設として2名の糖尿病専門医を輩出でき、充実した糖尿病診療ができるようになってきました。

1型糖尿病診療では、カーボカウントによる強化インスリン療法、24時間血糖モニターができる入院時のCGMSと外来でのiPro2システムの導入、持続インスリンポンプ療法CSIIなど積極的に導入し、1型糖尿病患者も80名を超えるようになりました。平成26年9月には「1型糖尿病患者会」を開催し、平成26年11月1日・2日には当院糖尿病内科が全国規模の「第12回1型糖尿病研究会」を主催し、2日目には市民公開講座も開催いたします。地域住民に情報発信と悩みの多い難病である1型糖尿病患者同志や家族との交流を促せるものを企画しています。

2型糖尿病診療では、糖尿病性昏睡をはじめ救急疾患や教育入院にも対応し、血糖管理だけでなく、神経障害、網膜症、腎症の評価・治療に重点的に取り組んでいます。当院小児科から引き継いだKlinefelter症候群やPrader-Willi症候群、またTurner症候群などの先天異常による糖尿病の診療にも携わっています。今後は、SGLT2阻害薬や新規インスリンなどの治験や臨床試用を通じて、新しい治療に積極的に取り組み情報公開することにより地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。

ハイリスク出産を受け入れる産婦人科との良好な連携で、糖尿病関連妊娠患者も増えてきました。平成25年度は、1型糖尿病合併妊娠2例、2型糖尿病合併妊娠患者8名、妊娠糖尿病患者50名と年々増加してきており、計画妊娠から妊娠中の血糖管理、また出産後の糖尿病発症リスク管理まで行っています。

4年間に色々とスタッフも変わりましたが、加古川西市民病院の医師、看護師、薬剤師、栄養管理士、理学療法士、臨床検査技師が集まったK-DIETチームを結成し、チームとして糖尿病患者を囲んで診療することに力を注いでいます。これからもご支援をいただければ幸いです。

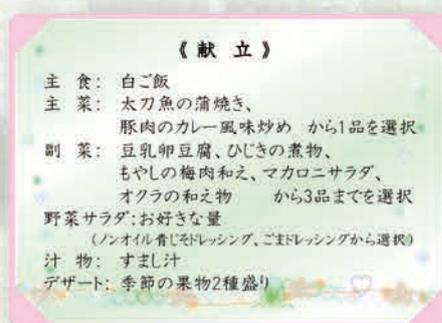


● 糖尿病教室バイキング食事会を開催しました

平成26年8月28日(木) 加古川西市民病院 6階講義室において糖尿病教室を開催しました。今回は、初めてのバイキング形式での食事会を開催し、45名の参加がありました。

使用する食材や調味料、調理方法によりエネルギー、糖質量が変わることや、患者さん自身の適正な食事量を知っていただくために、講義ではご自身の1日の適正エネルギーや1日に必要な主食量を算出しました。その後、バイキングで実際に食事を盛り付けてみて、主食の重量、おかずのエネルギー量を管理栄養士と共に確認し、講義で算出したエネルギー量との比較を行いました。

患者さんからは「実際に目で見て体験でき参考になった。」「家でも参考にしたい。」といった声が聞かれました。

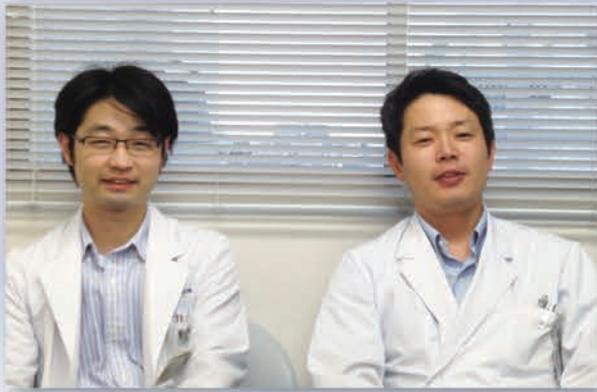


みなさんの協力の元、無事に1回目のバイキング食事会を終えることができました。食事療法は患者さん本人の努力だけでなく、ご家族やご友人の理解と協力も必要です。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

● 神経内科紹介

地味に頑張ってます！

加古川東市民病院 神経内科 医師：古和 久朋



鷺田医師

古和医師

ヒトは全身の様々な筋肉を動かすことで、呼吸をし、栄養を摂取し、移動します。脳のなかで生まれたアイデアは、筋肉を使って声に出したり書いたりすることで、はじめて他者に伝わります。これらヒトの諸活動には筋肉のみならず、運動神経、感覚神経、脊髄、小脳、脳幹、大脳皮質が必要であり、神経内科は、これらのシステムに障害を来した結果生じる疾患を診療対象としています。具体的な疾患名を挙げると、救急疾患としての脳卒中、てんかん、ギラン・バレー症候群から慢性疾患である頭痛、認知症、最近アイスウォーターチャレンジ

で有名となった筋萎縮性側索硬化症（ALS）も神経内科で診断、ケアされるべき疾患です。

現在加古川東市民病院で週2回、水曜日の午前（鷺田）と金曜日の午後（古和）に神経内科外来をしております。非常勤体制であるため、救急疾患への対応はできておりませんが、慢性疾患を中心に診断、治療、ケアを行っております。

対象となる疾患の性質上、脳神経外科や整形外科はもちろん、精神科や心療内科の対象疾患であるうつ病や神経症との鑑別が必要な場合もあります。迷うようなケースも含めまして、一度御紹介いただければと思います。

少しでも各科の皆様のお役に立てるよう努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

● 2病棟紹介

加古川東市民病院 2病棟看護師長：吉田 由恵

2病棟は、内科病棟で、主に循環器・消化器・呼吸器・糖尿代謝疾患の患者さんを受けれています。病床数は50床で、大部屋は4人部屋が9室、2人部屋が1室、個室が12室あります。心臓カテーテルや内視鏡を使った検査・治療目的で入院される患者さんが、年間約700名入院されています。患者さんが安心して検査・治療に臨め、予定通りに退院できるよう看護させていただきます。

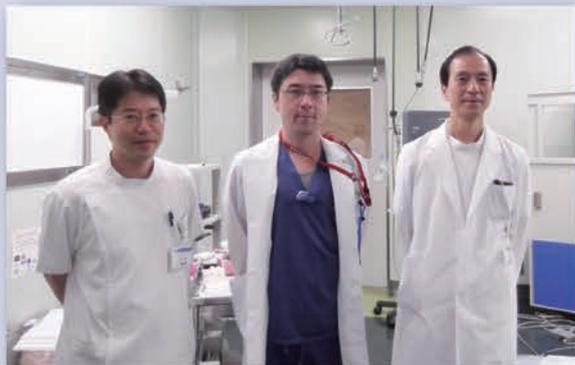
また、私たちは緩和ケアや終末期の看護に力をいれています。癌のターミナル期の患者さんの疼痛緩和だけでなく、精神的な苦痛が軽減できるように関わっています。患者さんやご家族の意向を聞きながら、他職種合同でカンファレンスを行い、情報を共有し患者中心のチーム医療を実践しています。看護の振り返りとして、デスカンファレンスを行っています。

様々な疾患や病状の患者さんに寄り添い、質の高い看護が提供できるよう今後も研鑽してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。



● 消化器内科紹介

加古川西市民病院 副院長 兼 消化器内科統括部長：寺尾 秀一



西澤医師、田村医師、寺尾医師

現在、東西市民病院の消化器内科は、寺尾、西澤、田村（加古川西市民病院）山城、鈴木、古松、久禮、當銘（加古川東市民病院）の合計8名の消化器内科常勤医が従事しています。また専攻医である織田医師と長谷川医師が加わって若いエネルギーにあふれた活気ある診療チームになりました。

消化器内科の主な柱は、1）消化器癌の早期発見と総合的な治療を提供すること、2）吐下血や胆石・胆管炎、腸閉塞などの救急疾患に迅速に対応すること、3）肝炎の治療、潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性腸疾患、ピロリ菌胃炎などに的確に対応すること、などです。そのために、通常の内視鏡・超音波装置・放射線診療機器以外にも、超音波内視鏡、カプセル内視鏡、ダブルバルン小腸内視鏡、PET-CTなど最新の医療機器を備え、地域の皆様の多様でしかも専門的なニーズに十分対応できるように努めています。現在では東播磨地域でも有数の内視鏡件数を実施し、特に胃癌の内視鏡治療や胆膵領域では高い診療レベルを誇れるようになっています。どうぞよろしくお願いいたします。



當銘医師、古松医師、山城医師、久禮医師、織田医師

● 院内感染対策室の紹介

加古川東市民病院 院内感染対策室 感染管理認定看護師 主任：藤井 佑子

加古川東市民病院感染対策室は、平成25年度設置され、医師2名、感染対策薬剤師、検査技師、事務職員、看護師の6名で活動しています。しかし院内全体の感染対策には各部署の協力が不可欠であるため、各部署から代表者を選出し、チームで感染対策を行っています。平成26年4月より感染管理専従としてこのチームに加えて頂けることになり、当院の感染対策がより一層充実するよう励んでいます。

また、平成23年6月に厚生労働省は『地域の医療機関等でネットワークを構築し、院内感染発生時にも各医療機関が適切に対応できるよう相互に支援する体制の構築が必要』という通知を出しています。院内の感染対策にとどまらず、地域の施設と連携を図り感染対策を実施していく事が求められてきています。当院は近隣医療機関と年4回の共同カンファレンスを行い、情報交換などを実施しています。急性期～施設、在宅療養までの全ての患者さんへ一貫した感染対策を実践して医療が提供できるよう、更に連携を強めていければと考えています。

感染対策室では、加古川健康福祉事務所を通じて感染対策に関する各種相談もお受けしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



外来診療表 (加古川西市民病院)

平成26年10月1日現在

新患受付 8:00~11:00

再来受付 8:00~11:00

*日程表は随時変更がありますのでご注意ください。

曜日	月		火		水		木		金	
科名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合内科	鎮西	白木 (大西) (検診二次)	大西●	鎮西 (高血圧)	鎮西	宇高 (葉) (検診二次)	石川●		鎮西	石川 (西馬) (検診二次)
糖尿病内科	永田●		永田●	小林	浜口●		楯谷●	永田 (糖尿病治療外来)	永田●	小林
総合内科	西澤●				名村●			高山	宇高●(循環器)	
消化器内科	田村●		中村●		西澤●		寺尾●			
呼吸器内科	西馬●		植田●		木村●		西馬●	木村(禁煙外来)	植田●	
循環器内科		伴●	大西●		白木●		石川●		白木●	伴●
腫瘍・血液内科	岡村		川本		岡村		岡村			
リウマチ科	田中●		山根●			葉	山根●/田中●		葉●	
フットケア外来		担当医		担当医				担当医		担当医
緩和ケア外来				担当医						
検査	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡
精神神経科	担当医●		担当医●		担当医●		担当医●		担当医●	
	1.河野 2.吉住 3.田中		1.河野 2.吉住 3.村尾		1.西村 2.吉住 3.山口		1.河野 (物忘れ外来) 2.内藤 3.松山		1.河野 2.吉住 3.新光	
放射線科	土師 放射線治療		診察はありません。		清水		土師 放射線治療		土師	
	MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT	
小児科	1.親里● 森川 発達フォローアップ		1.西山● 横田 発達フォローアップ		1.沖田● 西山 代謝		1.石森● 森沢 発達フォローアップ		1.米谷● 大西 発達フォローアップ	
	2.石森 森沢 発達フォローアップ		2.米谷 松本 アレルギー- 腎臓		2.森川 親里 小児神経		2.平田 予防接種		2.親里 親里 小児神経	
	3.橋本 西山 内分泌		3.中尻 石森 腎臓		3.松本 米谷 発達フォローアップ		3.松本 橋本 アレルギー-		3.金川 石森 腎臓	
	4.永井 村田 神経発達		4.上田 平田 アレルギー-		4.片岡 乳児検診 シナジス外来		4.大西 金川(第1,3,5)/ 中原(第2,4) 小児神経		4.中尻 西山 在宅医療	
	検査		坂崎/鷄内 (永井・徳元)循環器		心エコー (大山)		心エコー 橋本(米谷)			
心理	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 若松	岡田 若松	立本 牧	立本 牧
外科	1.金田● 1.金田 (肝胆臓外科外来)		1.西村●		1.金田● 1.金田 (肝胆臓外科外来)		1.酒井●		1.酒井●	
	2.布施				2.森本 3.西原● 3.西原(予約) (乳腺外来)		2.原田		2.堀井	
小児科	久野●	安福(予約)	久野● 10:30まで	手術	安福●	安福(予約)	安福●	安福(予約)	久野● 10:30まで	手術
整形外科	担当医 10:30まで		福田●		代診		荷田●		齋藤●	
	再来診察は ありません。		荷田		再来診察は ありません。		齋藤		福田(予約のみ)	
脳外科	石原●		石原●		石原●		石原●		診察は ありません	検査
産婦人科	1.奥 2.房		1.森本 2.太田		1.山田隆 2.奥		1.房 2.山田愛		1.太田 2.山田隆	
	3.山田隆● 手術		3.山田愛● 手術		3.森本● 手術		3.林● 手術		3.奥● 手術	
初診	助産外来		助産外来		助産外来		助産外来		助産外来	
耳鼻科	安井 繁治 10:30まで 聴力検査		安井● 繁治 聴力検査		安井(予約) 繁治(予約) 検査		代診医 (1診のみ) 聴力検査		安井● 繁治 聴力検査	
眼科	1.原● 2.松野 3.別所 4.辰巳		1.田岡● 2.楯谷● 3.下山 4.藤岡(第1,3,5) 糖尿病外来(第2,4)		1.楯谷 2.別所● 3.原 (第1週は休診) 4.藤岡(硝子体注射)		1.楯谷 2.松野 3.下山● 4.藤岡		1.別所 2.松野 3.原● 4.松野	
泌尿器科	担当医●		担当医●		手術 (診察はありません。)		担当医●		安福 10:30まで 手術	
皮膚科	1.山田● 2.五木田		1.山田 2.五木田●		1.山田● 2.五木田		1.山田 2.五木田●		1.山田● 2.五木田 手術	

インターネット予約枠 ● 病診連携医師

★診療の都合上、診療医が変更となる場合がありますのでご了承ください。

※精神神経科の初診受付は完全予約制になります。

外来診療表 (加古川東市民病院)

平成26年10月1日現在

科	診察室		月	火	水	木	金	
内科	11	午前	安田	中村	清水	笠原	角谷	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 診察 13:00~ 再診(予約)のみ ※呼吸器外来、腎臓内科、神経内科 受付 13:00~15:00 紹介のみ(要FAX予約)
		午後	*	*	清水	笠原	角谷	
	12	午前	久禮	古松	山城	織田	山城	
		午後	大寺 (呼吸器外来)	*	*	畠山 (呼吸器外来)	*	
	13	午前	高見	本多	中村	古田	清水	
		午後	*	本多	*	*	清水	
	14	午前	熊谷 寛	安田	辻	本多	井上 通	
		午後	*	*	*	米倉 (腎臓内科)	*	
	16	午前	寺尾	平田	消化器担当医	當銘	古松	
		午後	*	*	山根 (リウマチ科)	*	*	
	22	午後	*	担当医 (予防注射)	*	*	*	
	23	午後	松岡 (14:00~15:30)	*	*	*	*	
	25	午後	*	笠原 (13:30~15:30)	*	*	*	
33	午前	宇高 (予約のみ)	藤岡	鷺田 (神経内科)	神野 (糖尿病)	*		
	午後	清水	角谷 (13:30~15:30)	大西 裕	神野 (糖尿病)	古和 (神経内科)		
37	午前	弁膜症外来	*	橋谷 (糖尿病)	大西 祥 (予約のみ)	嘉悦		
	午後	*	*	*	担当医 (ペースメーカー)	*		
83	午前	吉川 (腎臓内科)	*	*	*	*		
小児科	72	午前	佐々木	谷中	井上 真	谷中	佐々木	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 受付 (藤本医師のみ) 14:00~15:30 診察 14:30~ ※専門外来の診察は再診(予約)のみ
	74		三舛 10:00~	井上 真 10:00~	佐々木 10:00~	三舛 10:00~	井上 真 10:00~	
	76		*	*	*	*	*	
	72・74	午後	*	藤本 72	*	藤本 74	*	
	72・74		谷中 アレルギー外来 14:30~16:00 74	*	谷中 喘息 14:30~16:00 (予約なし) 74	井上 真 心、肝、腎 14:30~15:30 72	担当医 乳児検診 14:00~15:00 74	
	72・76		井上 真 夜尿症 72 14:30~16:00	吉田 夜尿症 76 第1,3週14:30~16:00	*	佐々木 神経外来 76 14:30~16:00	担当医 予防接種 72 14:30~16:00	
外科	21	午前	堀	西田	*	堀	西田	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~
	23	午前	*	渋谷	*	担当医 (創傷処置)	*	
	27	午前	担当医 (創傷処置)		*	*	担当医 (創傷処置)	
整形外科	25	午前	西山	*	西山	織邊	西山	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~
	26		高瀬	*	織邊	熊谷 宏	熊谷 宏	
形成外科	25	午後	*	*	西山 (股関節外来)	*	*	午後 診察 14:30~ 再診(予約)のみ
	22	午前	前田	*	前田	*	前田	
	23		岩谷	*	岩谷	*	岩谷	
	22	午後	*	前田	*	*	*	
	23		*	岩谷	*	*	*	
心臓血管外科	27	午前	*	大保	*	脇山	*	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 初診は紹介のみ 午後 診察 14:00~ 再診(予約)のみ
	27	午後	*	大保	*	脇山	*	
	25		*	*	*	泉 聡	*	
産婦人科	83・84	午前	*	山下	*	田中 (予約のみ)	*	午前 受付 8:30~11:00 診察 9:00~(予約)のみ
(乳癌検診)	83	午後	*	*	*	泉 融 (乳癌検診)	*	※乳癌検診 (電話予約) 診察14:00~
歯科 口腔外科	91	午前	柚島・松本 石田 (松尾)	橘・松本 石田・松井 (松尾)	橘 柚島・松本 (松尾)	長谷川	橘・柚島 石田・明石 (松尾)	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 診察 14:00~ 再診(予約)のみ
	91	午後	橘・柚島 松本・石田 (松尾) 14:00~	橘・柚島 松本・石田 (松尾) 14:00~	柚島 松本・石田 (松尾) 14:00~	長谷川 14:00~	柚島 松本・石田 (松尾) 14:00~	
放射線科			中村	中村	中村	中村	中村	受付 8:30~
眼科	75	午後	*	*	*	担当医 入院患者のみ	*	木曜日 受付 (入院患者のみ) 12:45~13:45 診察 13:00~14:00

**は診察がありません。

※ の部分が変更箇所です。

※人間ドック 脳疾患検査 (月~金) 13:00~

※ () は研修医です。

肺がん検査 (木・金) 13:00~

● 東・西産婦人科紹介

加古川西市民病院 産婦人科の診療活動内容をご紹介します

加古川西市民病院 副院長 兼 診療部長 兼 産婦人科主任部長：房 正規

● 産科部門

「大切な子どもをすこやかに産み、育てたい！」少子化、妊婦の高齢化に伴い、この願いは以前にもまして強くなっています。産科部門は地域周産期母子医療センターとして、より安全な妊娠、出産を目指し努力しています。多胎妊娠や合併症を持つ方などハイリスク妊娠の外来紹介および、切迫早産や妊娠高血圧症候群などの母体搬送を、受け入れています。また健康でスムーズな子育ての第一歩である母乳育児を推進する、ユニセフの「赤ちゃんにやさしい病院」としても活動しています。



● 婦人科部門

従来の開腹手術に加えて、子宮内膜症、卵巣嚢腫、子宮筋腫などの良性疾患に対する腹腔鏡、子宮鏡などを用いた低侵襲手術や、子宮脱などの腔式手術に取り組んでいます。なお現在のところ、進行した婦人科悪性腫瘍の場合は、兵庫県立がんセンター、神戸大学附属病院等の高次施設にご紹介しています。

● 外来部門

妊婦検診、子宮筋腫や子宮内膜症の薬物療法、不妊症（体外受精を除く）の治療を行っています。また婦人科感染症、更年期症候群など女性のヘルスケアについても幅広く診療を行っています。

■ 初診患者の受付について

① 婦人科

症状がなく検診を希望される方には、お近くの産婦人科医療機関を受診されますようお願い下さい。婦人科疾患が疑われる症状をお持ちの方には、当院産婦人科へご紹介状をお書きいただければ幸いです。地域連携室の病診連携もご利用ください。



左上より 川口医師、奥医師、障子医師、太田医師
藤井医師、房医師、上田医師

② 産科

当院分娩希望でリスクがない方は、月間分娩予定数を越えない範囲で積極的にお受けします。この場合紹介状は必要ありません。リスク管理が必要でご紹介いただいた場合は、予定数にかかわらずお受けいたします。なお他院へ里帰り予定で、リスクの無い方の妊婦検診はお受けしておりません。

産婦人科スタッフの限りあるマンパワーを有効に活用すべく、日頃より努力しておりますが、いろいろとご不便をおかけしております。平素よりご理解いただいておりますこと心より感謝申し上げます。

加古川東市民病院 産婦人科外来について

平成26年1月から産婦人科の入院治療ができない状況になり、地域のみなさまに大変ご迷惑をお掛けしております。

8月から外来診察が火曜日、木曜日の週2回になり、火曜日は予約がない方も診察が可能ですので、ご紹介をいただければと思います。（木曜日は予約再診のみです）

妊婦検診や分娩を希望される方、入院・手術が必要と判断される場合は、加古川西市民病院をはじめ、他の医療機関をご紹介させていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



● 開催のご案内

▶ 加古川西市民病院 第3回西市民病院まつり

平成26年11月3日（月・祝） 11:00～14:00 加古川西市民病院 本館ロビー

▶ 第4回加古川東市民病院クリスマスフェスタ

平成26年12月13日（土） 12:30～15:30 加古川東市民病院 1・2階外来フロアー

地域住民の皆さんと職員が一体となって楽しく参加できるイベントを企画しています。多数の方のご来院をお待ちしています。



● 加古川西市民病院 地域連携室

TEL (079) 434-2059 (直通)

FAX (079) 434-2033 (直通)

● 加古川東市民病院 地域連携室

TEL (079) 437-3285 (直通)

FAX (079) 437-3286 (直通)